

第32回 維持管理・環境管理専門委員会
第4回 H30年度イベント実行委員会
2018年9月4日

H30年度の維持管理活動について

1. 9/5の維持管理作業とハンノキ幼木確認

1. 9/5の維持管理作業とハンノキ幼木確認

- 1) 目的 : 自然再生地の持続的な維持管理の体制や効果的な手法の確立に向けて、協議会による維持管理活動を実施します。
- 2) 実施内容 : 年間計画において、9月5日は「下池ハンノキ移植地」(H23整備)の植生管理(維持管理作業)を実施することになっており、予定どおり「つる性草本」と「シンジュ」の除去を行います。
 なお、「セイバンモロコシ」は現時点で目立っていませんが、状況によっては対象とします。
- 3) 追加作業 : H30冬季に実施を想定している「下池整備地」(H28整備)への追加移植について検討するため、現地状況を確認します。
 「下池ハンノキ移植地」の植生管理終了後、試験移植した「下池試験掘削地」(H26整備)のハンノキ周辺に自然発生したハンノキの幼木と、移植先となる「下池整備地」の状況を確認します。

○ スケジュール (平成30年9月5日)

時刻	時間	内容
9:00		川島町グラウンド横(集合)
9:00~9:05	(5分)	予定確認
9:05~9:10	(5分)	「下池ハンノキ移植地」へ移動
9:10~10:10	(60分)	つる性草本・シンジュ・セイバンモロコシ除去
10:10~10:30	(20分)	「下池試験掘削地」の自然発生したハンノキ幼木の確認。移植先となる「下池整備地」の状況確認
10:30~10:35	(5分)	グラウンドへ移動
10:35~10:40	(5分)	解散



【参加予定委員】

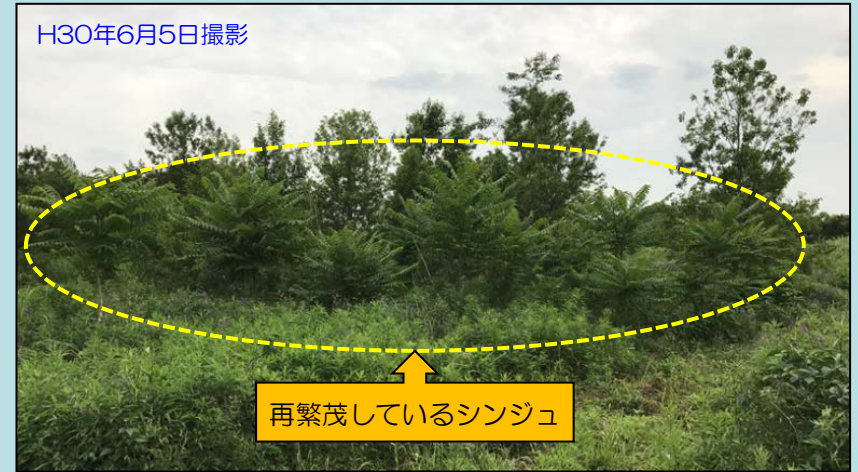
委員
堂本委員長
川島副委員長
小川委員
荒木委員
菅間委員
宮川委員

下池ハンノキ移植地(H23整備)

H30年4月20日撮影



H30年6月5日撮影

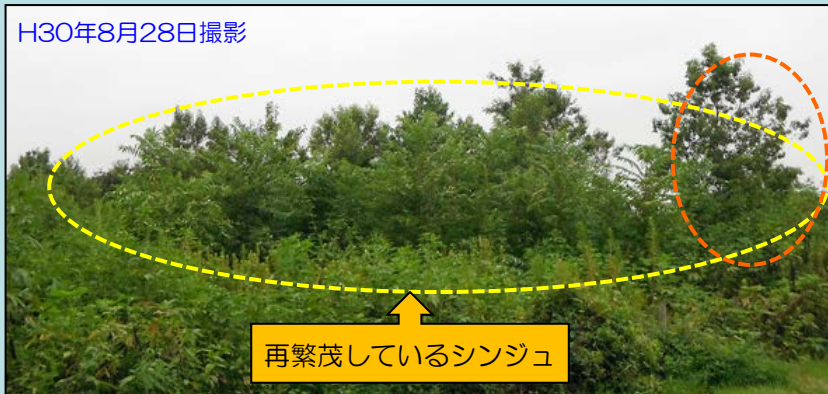


再繁茂しているシンジュ

4月下旬には目立たなかったシンジュが6月上旬には多数目立つサイズになって繁茂しています。

維持管理作業場所

H30年8月28日撮影



再繁茂しているシンジュ

当初予定した6/23に管理ができなかったため、8月下旬にはシンジュがさらに成長しています。

右側から撮影

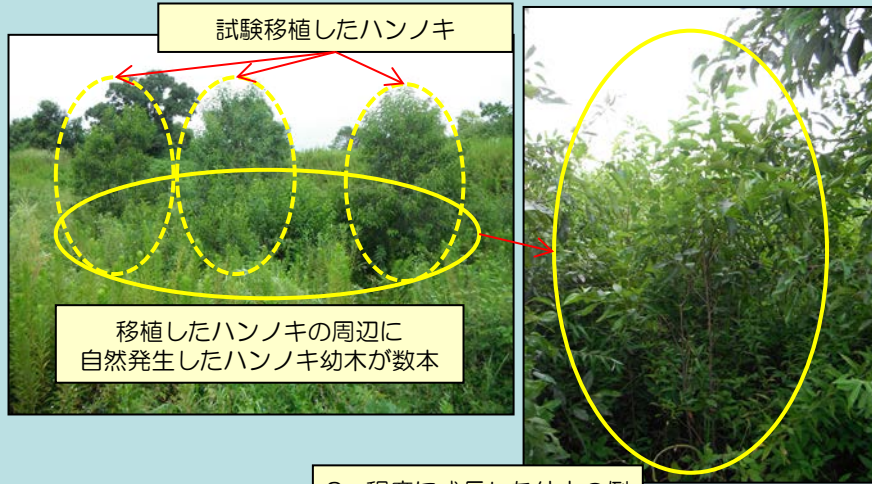


つる性植物（ヤブガラシ等）がハンノキにからみついている

つる性植物がハンノキにからみついています。

下池試験掘削地(H26整備)

H30年8月28日撮影



下池整備地(H28整備)

H30年6月5日撮影



2. 10/11の維持管理作業

2. 10/11の維持管理作業

- 1) 目的 : 自然再生地の維持管理の持続的な体制や効果的な手法の確立に向けて、協議会による維持管理活動を実施します。
- 2) 当初予定 : 年間計画では、10月11日は「**上池モトクロス場跡地整備地**」の植生管理を実施することになっています。(P7の表の⑥-2、3)
- 3) 実施内容 : 予定対象範囲のうち、「**上池モトクロス場跡地A整備地**」のハリエンジュについて、5月17日および6月27日の2回実施しましたが、再度繁茂しつつあるため、予定通りこれらの除去を実施します。
この日は**イベントの下見**を兼ね、下記の追加作業も想定するため、他の場所・対象については実施せず、概況の確認に留め、必要あれば今後の対応を検討します。
- 4) 追加作業 : **中池の管理用通路**については、イベントで利用します。特に会場までの通路については、オオブタクサの繁茂や放置されたイヌのフンなどの利用上の問題がある可能性が想定されるため、この範囲を快適に利用できるようにするための管理を追加で実施します。

5) スケジュール

時刻	時間	内容	備考
9:00		中池管理用通路入口（集合）	
9:00~9:05	(5分)	予定確認	
9:05~9:45	(40分)	イベント会場下見	受付・昆虫観察・植生管理の実施場所と内容、危険箇所・危険生物の有無、中池管理用通路の利用上の問題などの確認 (※駐車場などは解散後に事務局が確認)
9:45~10:25	(40分)	中池の管理用通路除草・清掃等	イベント参加者が快適に利用できるようにするための作業
10:25~10:45	(20分)	太郎右衛門橋下移動	
10:45~11:20	(35分)	上池モトクロス場跡地A整備地のハリエンジュ伐採	
11:20~11:30	(10分)	太郎右衛門橋下（解散）	
11:30~11:40	(10分)	横堤下移動	事務局対応
11:40~12:00	(20分)	駐車場、誘導路下見	事務局対応

【参加予定委員】

委員
堂本委員長
川島副委員長
小川委員
菅間委員
宮川委員
田辺委員（桶川市）



上池モトクロス場跡地A整備地で再繁茂しつつあるハリエンジュ
H30年6月5日撮影

<参考>H30年度の維持管理活動計画（全体）

●H30年度維持管理計画の全体は以下の通りです。

<H30年度の維持管理計画と対象箇所>

※表中 赤文字はH30年度からの維持管理項目、黒文字はH29年度までの実績を継続、青文字は重点候補

地区・管理対象		維持管理	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針	
上池	上池旧流路整備地	①呑み口	周辺の除草：5～6月の2回												H30は実施なし 企業依頼方針 H30は実施なし	
		②導水路	通路付近の除草：5～6月と10月の2回 計40m（通路両側各20m）			●任意				●任意						H30は実施なし
		③整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回			17日										協議会実施
	上池モトクロス場跡地整備地	④通路	管理用通路の除草（5～6月、10月）モトA周囲			●				●						本田航空が任意日に実施
		⑤柵	周辺の除草：5～6月の2回			中旬	下旬									H30は実施なし
		⑥-1 整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回			●										生物調査員が実施
		⑥-2 整備地	植生管理（セイタカアワダチソウの除去等）：5～6月と10月	モトD見晴台												⑥-3と一体的に管理
⑥-3 整備地	植生管理（オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ）の除去等）：5～6月と10月	モトA・モトD全般等		17日	27日									協議会実施 （委員会主体で平日）		
中池	中池河畔林	⑦保全エリア	植生管理（シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ・ツタ類）の伐採）：5～6月と10月												協議会実施	
下池	下池ハンノキ移植地	⑧実施計画範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本、シンジュ、セイバンモロコシの除去：5～6月と9月												協議会実施 6月はミドリシジミ観察を同時に実施	
全体	維持管理検討のための巡視		巡視ルートを巡視し、次年度の維持管理作業の内容を検討する。										6日		協議会実施	



※①～⑧：上の表と対応（ただし①、②、⑤はH30年度の実施なし）

3. 中池の管理方針(案)

3. 中池の管理方針(案)

【背景】中池については、実施計画書で河畔林の保全・再生の場所と位置づけられ、自然再生地への来訪者に対する事業や自然の紹介場所として管理用通路が整備されました。

維持管理への協力者を呼び込むことが必要とされているため、この場所の具体的な管理・活用方針を検討する必要があります。

【課題】主要な検討対象範囲（富士山が見える「広場」）は、現状では「オギ」を基調とする多年生草本群落に「クズ」「カナムグラ」のつる性の植物が乗った状態の植生となっています。

また、シンジュやトウグワなどの外来種の樹木が目立つほか、整備した管理用通路沿いにオオブタクサが侵入しています。



【中池の管理方針(案)】

1. 目標像

- ①自然再生地への来訪者に対する事業や自然の紹介場所として、在来種の草本が生えていて一般の方が「良い場所」と感じられる場所
- ②子どもが昆虫観察などを楽しめる場所

2. 目標とする植生

- ①在来種の草地。
- ②事業で主に「再生」の対象としている汜濫原の湿生植物が生育する条件とは異なる乾燥した場所であるため、一般の人がなじみやすい日本古来の農村周辺に生育する種を主体。
- ③管理用通路に近い範囲は低茎の草本、管理用通路から遠い範囲にススキ等の高茎の多年生草本を配置し、利用と景観の両面で親しみやすい植生。
(植えるための草本は、隣接する範囲に生育させておく。)

3. 目標実現の手順

- ①全体の大まかな配置イメージ図を作成し、上流側通路→下流側通路の順番で実施。
- ②現存する植物を刈り取りまたは抜き取りにより除去し、替わりに目標とする草本を移植。
- ③移植する草本は、あらかじめ自然再生地または周辺の荒川から種子・株等を採取し、増殖させておく。作業性を考慮し、増殖のための場も、この範囲内に設ける。

4. 目標実現の体制

- ①協議会内部だけでは人的にも資金面でも実現が難しいため、企業や学校等に協力を依頼。
- ②草刈り時には農業関係者の協力を仰ぐほか、資金については各種助成金の活用を検討。



(次のページへ)

3. 中池の管理方針(案)

検討対象範囲の位置

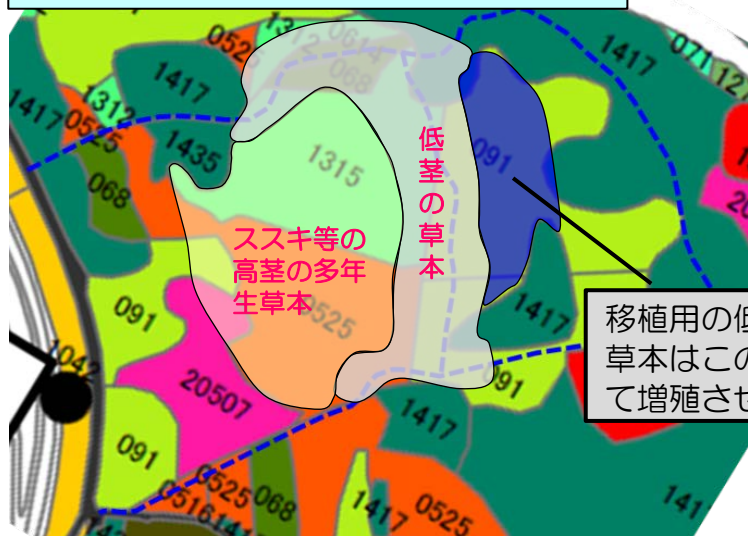


H28年時点の植生図



※青字の植物名：H28植生図の植物名

目標植生の配置図（イメージ）



移植用の低茎・高茎の
草本はこの範囲に植えて
増殖させておく

段階的な実施イメージ

